

## Model 11

金融庁(外務省出向中)  
経済協力開発機構(OECD)日本政府代表部  
一等書記官



ながやま れな  
**永山 玲奈**  
Rena Nagayama

## 海外での

### ✎ 日本政府の代表として

私は平成28年夏から、パリにある経済協力開発機構(OECD)日本政府代表部で勤務しています。ここでは、OECDで開催される各種の金融関係の会議に日本政府の代表として出席し、日本のスタンスを説明したり、日本の取組を紹介したりして、OECDの活動に参画しています。また、OECDの政策提言や調査分析を日本にフィードバックする役割も担っています。会議シーズンは毎週会議が立て込み、忙しくなりますが、国際的な課題に対し、各国が知恵を出し合って、望ましい政策の在り方を模索する過程はとても建設的で、日本としても有意義な貢献をしたいという思いで準備に当たっています。

### ✎ 海外での仕事復帰

パリに赴任する直前は、前年の春に長男を出産して以降、産休・育休をいただいていた。そうした中、夫(他省庁勤務)のパリ転勤が決まり、私は育休の延長や配偶者同行休業の取得も検討し、人事に状況を伝えていたところ、幸運にも現在のポストをオファーいただきました。1年数か月ぶりの仕事復帰がいきなり海外ということで、当然不安はありましたが、ブランクが長期間に及ぶのは避けたかったこと、海外での勤務経験も積みたかったこと、そして、夫も「是非受けたらいい」と背中を押してくれたこともあり、懸案の保育の確保については目途が立っていませんでしたが、まずはオファーを受ける決断をしました。

その後、現地の保育サービスをいろいろ探しましたが、日本にいながら、信頼できる保育園とシッターをあらかじめ確保することは現実的に困難

## 両立生活

だったため、翌年春までのつなぎ措置として、親戚に住み込みのシッターとして同行してもらうことにしました。我が家にとっても、同行する親戚にとっても大きな決断でしたが、今は4人で楽しく暮らしており、私としては、家事のサポートまで得られ、とても助かっています。私自身も限られた時間で効率的に業務を行い、できる限り早く退庁し、会議資料の読み込みなど、家でもできることは、子供を寝かしつけた後にやるなどして、子供との時間を確保するようにしています。

決断後に何とか環境を整える形にはなりましたが、こうして貴重な業務経験を重ねつつ、子供とも今まで以上に新鮮な気持ちで楽しく向き合うことができており、思い切ってこのポストをお受けして良かったと思っています。

### ✎ 走りながら考える

思えば官庁訪問をしていた頃も、将来的な育児と仕事の両立に漠然と大きな不安を感じながら、その時になったら考えようと思切りに発車してこの道に進んだ覚えがあります。もちろん事前に策を講じられれば安心ですが、それがないと進めないようでは、余りに多くのチャンスを逃してしまいます。まずは進んでみて、走りながら考えれば、何とか道が開けることもあると思います。私自身、まだ「両立」生活の新米で、これから異動の度に様々な

やり繰りを重ねていくことになるのだと思います。時には何かを諦めることも必要になるかもしれませんが、それでも多くの育児職員が余り慎重になりすぎず、一步を踏み出し続ければ、自分の状況だけでなく、職場の環境や働き方も変わり、より多くの人にとって働きやすい環境が整ってくるのではないかと期待しています。これから私も多くの困難に直面すると思いますが、周囲の理解・協力への感謝を忘れず、前向きに挑戦していけたらと思います。



### 一日の タイムスケジュール例

- 6:30 起床、子供のお弁当作り
- 7:30 子供と朝食
- 9:30 OECDの会議に出席(日本の取組を紹介)
- ~13:00
- 13:00 他国の会議出席者と会食
- 15:00 会議録、面談録の作成
- 18:00 日本からの照会への対応
- 19:00 退庁
- 19:30 帰宅、夕食
- 21:00 子供の寝かしつけ
- 22:00 会議出席の準備
- 0:00 就寝

### 女性職員のメッセージ

育児などで制約のある職員が、仕事でも諦めずに最大限の貢献を追求していくことは、霞が関の働き方改革にもつながると思います。より多くの人それぞれの状況に応じて活躍できる職場にしていきたいですね。

### ✎ Profile

- 平成15年・金融庁入庁(1種(法律区分)採用)  
監督局総務課係員  
不良債権問題への対応
- 平成16年・監督局銀行第一課係員  
メガバンクの監督
- 平成17年・米国留学(ロースクール)  
米国の金融規制等を専攻
- 平成19年・金融庁総務企画局国際室係員  
サブプライムローン問題、国際的な金融危機への対応
- 平成21年・財務省大臣官房政策金融課課長補佐  
日本航空の経営問題、東日本大震災への対応、政策金融の在り方の検討
- 平成24年・金融庁監督局銀行第一課課長補佐  
外資系銀行の監督
- 平成25年・総務企画局総務課兼政策課  
採用・人事、NISA等の税制改正要望
- 平成27年・～出産  
産前・産後休暇、育児休業(1年)
- 平成28年・経済協力開発機構(OECD)日本政府代表部  
一等書記官  
OECDにおける金融関係の会議への対応